

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 6 日作成)

小委員会名	伝統的木造建築物構造設計検討小委員会	主 査 名：中尾方人 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)	委員長名：五十田博 (主 査 名：腰原幹雄)
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2026 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>伝統的木造建築物の構造要素に関する既存の知見を整理したうえで、構造的に合理的なディテールや構造要素の選択・配置、モデル化の方法、解析方法などを検討し、構造設計例を作成する。</p> <p>初年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合理的な伝統的木造建築物についての方向性、既往の研究成果の整理 ・「限界耐力計算による伝統的木造建築物構造計算指針」改訂版の原稿完成 <p>2 年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果物の方向性、目次案の検討、伝統的木造建築物の構造性能の特徴の整理 ・「限界耐力計算による伝統的木造建築物構造計算指針」改訂版の査読対応 <p>3 年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造要素の復元力特性、破壊性状、構造解析のための情報の整理 ・耐震設計、耐震診断、耐震補強の考え方の整理 ・「限界耐力計算による伝統的木造建築物構造計算指針」改訂版の出版準備 <p>4 年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果物の原稿をとりまとめ、委員会内で査読を行う。 ・「限界耐力計算による伝統的木造建築物構造計算指針」改訂版の講習会開催 	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>主査：中尾 方人 (横浜国立大学) 幹事：河原 大 (東京電機大学)、宮本 慎宏 (香川大学) 委員：宇都宮 直樹 (近畿職業能力開発大学校)、大橋 好光 (東京都市大学)、河合 直人 (工学院大学)、坂田 弘安 (東京工業大学)、佐藤 弘美 (金沢工業大学)、清水 秀丸 (椋山女学園大学)、荘所 直哉 (明石工業高等専門学校)、西川 英佑 (関西大学)、藤野 栄一 (職業能力開発総合大学校)、山田 耕司 (豊田工業高等専門学校)、横内 基 (国士舘大学)、脇田 健裕 (早稲田大学)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2022 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 伝統的木造建築物のイメージを整理し、各委員が有する知見を共有した。 2. 「限界耐力計算による伝統的木造建築物構造計算指針」改訂版の原稿は概ね完成した。
委員会活動の問題点 ・課題	